

児童発達支援「キッズすてっぷさせば」評価結果

改善内容・改善目標

公表：令和5年12月11日

		チェック項目	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	・自由に遊べる部屋と、机上活動などにの部屋に分かれている為、程よいスペースだと感じます。パーテーションがあると、使い方もバリエーションが増えるように思います。
	2	職員の配置数は適切であるか	・専門的なスタッフの配置を置き、支援を行っています。個別サポートの支援をする場面は多くなってきますので、スタッフの人数にゆとりがあると良いと感じます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	・建物自体が2階建てとなっており、階段の昇降においては、配慮が必要な建物となっています。いまある建物の中で、ご利用者様のニーズに沿って、今後も配慮すべき事項などにおいては、随時検討をしていきたいと思っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	・利用見さんのご利用後は、掃除、床モップ、おもちゃの整理整頓、消毒作業をしながら、清潔を保てるようにしています。また、必要に応じて、遊びが楽しめる空間にできるように心がけています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	・支援内容、業務内容においては、PDCAサイクルを念頭におきながら、設定の見直し、振り返りなどを行うようにしています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・年に一度、保護者様にもご協力を頂き、アンケートを実施しています。ご意向などを受け止めていきながら、改善に繋げていけたら良いと感じます。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・昨年までは、ブログが掲載されているホームページと、自己評価表が掲載されているホームページが別ではありましたが、今年度より、一緒になり、見やすくなったように思います。ご利用して頂いている、保護者様に周知しやすくなったように思います。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・現在、会社としては、行っておりません。必要であるか、そうでないかなど、今後の検討課題であるかと思っています。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・研修課題を見ていきながら、それぞれ、経験年数に応じた、スタッフの参加を行っております。また、ZOOM研修もあるので、気軽に参加できる研修においては、全員で参加しながら、学べる場を作っていくように、したいと思っています。

適切な支援提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	・アセスメントは必要な時期において行っております。保護者様のニーズ、事業所の課題などをすり合わせていきながら、個別支援計画の作成をしていきたいと思っております。また、モニタリングでお聞きした内容においては、個別支援計画の根拠となるものとして、記録を引き続きとっていただけると良いです。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・全体的に捉えるものとなっておりますが、多方面より、様子などは残していきやすい為、継続して使用していき、今後、必要に応じて、検討をしていきたいと思っております。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	・必要な支援におきましては、相談利用計画やガイドラインを把握していきながら、保護者様のニーズ、事業所の課題などをすり合わせていきながら進めております。また、児童発達支援の子どもさんにおきましては、健康状態の把握や、家族支援、アタッチメントの形成なども、重視しながら、設定をしていただけると良いと感じます。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	・個別支援計画に沿って、支援できるように、集団活動、個別活動などの支援を取り入れています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	・毎月の活動案においては、担当スタッフが主になり、活動プログラムを作成しています。この方法を取り入れていきながら、チーム力にも繋がっていくと良いと感じています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・活動プログラムにおいては、担当スタッフが、色々な案を出しながら、子ども達が楽しく参加できる工夫を行っています。運動面、コミュニケーション力、指示の理解力、実行力など、様々な側面からのアプローチができるようにしています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	・個別活動、集団活動の組み合わせをしていきながら、楽しく参加できる雰囲気作りを心がけています。活動におきましては、こちら側も、子どもさん達の成長を感じる事ができる場面でもあります。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・朝礼、昼礼を主に現在も取り組んでいます。申し送りなども引き続き行っていきながら、共通認識ができるようにしたいと思っております。
18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・大まかな内容においては、その日の内に全員で把握していきませんが、翌日に話し合いの場を設けながら、振り返り、気づきの点などを共有できるようにしています。	

	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	・記録においては、見直しも行いながら、状況、様子、働きかけ、対応なども記入するようにしていますが、また、今後もどのように記入していくか、検討している所です。良い支援、良い記録に心がけていきたいと思います。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	・必要な時期に、モニタリングを行っています。モニタリングを行い、方向性を見直し、個別支援計画の作成に繋げていっています。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・現在は主に、児童発達支援管理責任者が出席しておりますが、今後は、経験あるスタッフも積極的に参加をしていながら、スタッフの質の向上に努めていきたいと思います。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	・しっかりと行っていないのが、現状です。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	・現在は対象の方がおられません、受け入れをされている事業所さんに、現状などをお聞きできる機会があれば、尋ねてみたいと感じています。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	・上記同様、現在対象の方はおられないですが、現状をお聞きできる機会があれば、尋ねてみたいと感じます。
	25	移行支援として保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	・相互理解を図るといった点では、通所されている利用児さんの、園へ訪問させて頂き、園の様子、事業所での支援の様子などの情報共有できる機会を設けた。年に一度、こういった訪問ができると、関係機関の連携も図れるので、とても良い機会だと感じます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	・今後、小学校に入学となっていく為、園訪問と同様に、学校への訪問の機会を作っていくながら、共通認識できる機会を作っていくと良いと感じます。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・連携をしっかりとっていく関係性に難しさもありますが、連携においてはとても必要に感じます。今後の課題検討となっていくかと思いません。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	・交流の場面はなかったですが、保護者様にニーズも確認をしながら、検討していきたいと思います。

	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	・今年度は、子ども部会の研修や、活動などに参加しながら、交流を図っています。子ども同士の交流、スタッフ間の交流は、とてもフレッシュできる時間でもありました。今後も、状況に応じまして、参加していけると良いと感じます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・送迎の場面だけで伝えていく事は難しい為、モニタリングの時期や、必要に応じてご連絡をしながら、様子などを共有していけるようにしています。今後も引き続き、様子などを伝える場面を作っていけると良いと感じます。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	・ペアレント、トレーニングにおいては、研修できる機会があると良いと感じますので、研修に参加しながら、学んでいきたいと思ひます。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・ご利用開始前に、説明できる機会を作っていますが、何年も通って頂いている保護者様への再確認は今後の課題と感じます。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	・個別支援計画の作成後は、保護者様にもご説明をして、了承を得てから、サインを頂くようにしています。また、ニーズと事業所の課題をすり合わせていながら、進めていくように心がけています。 ・児童発達支援ガイドラインは把握していく事は必要に感じますので、スタッフ間での確認していきたいと思ひます。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・改めて機会を作ってはいませんが、保護者様からの声に応じまして、相談できる場を作っていきたいと思ひます。また、気軽に相談できる場所として心がけていきたいと思ひます。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	・ここ数年、コロナ禍だったこともあり、なかなか機会はありませんでした。保護者様のニーズをお聞きしながら、父兄同士の活動は今後検討していきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・必要に応じて、しっかりと対応をしていきたいと思ひます。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・おたより、ブログを通して様子などをお知らせしています。また、一カ月の予定におきまして、活動予定を配布して、何があるか分かりやすいようにしています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	・保護者様、スタッフ全員に、個人情報の同意書を結んでもらっております。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・昨年同様、必要に応じまして視覚的に分かりやすいようにしています。聴覚に障がいのある子どもさんに対して、意思疎通を図る事は今後の課題でもあります。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・現在は行っておりません。

非常時の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	・今年度より、義務化されたものもあり、会社内で委員会を設置しており、少しずつスタッフ自身も制度に慣れながら進んでいる所です。保護者様への周知は、まだ行えておりません。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・避難訓練は年に2回行っております。風水害訓練も、どこが避難場所になっているかなど、確認済みです。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	・利用開始前にアセスメントを行いながら、状況を把握できるようにしています。子どもさんの様子に変化などある場合も、その都度確認を行うようにしています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・アレルギーの子どもさんにおいては、保護者様より状況を確認しております。事業所の行事で、飲食がある場合は、食べる物は全て保護者様に確認をした後に、安心してご利用ができるように、進めていきたいと思っております。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・記録を残して、スタッフ全員に周知しております。また、その後の、対応策は翌日には話し合い、事例が繰り返されないように心がけています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・研修は、事業所内、外で行われていますが、全員が研修を受けていけるように心がけています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画書に記載しているか	・現在は対象の方はおられないですが、身体拘束におきましても、年に一度事業所内で研修を行うようにしています。